

就学援助申請書
（兼世帯票）

記入例
令和〇年〇月〇日

（あて先）本庄市教育委員会

↓令和8年度に市内小学校に通う児童

申請者氏名 （保護者）	フリガナ ホンジョウ タロウ 本庄 太郎	入学予定児 又は 児童生徒 氏名	フリガナ ホンジョウ イチロウ 本庄 一郎	本庄東	小学校 中学校	1 年
住所	本庄市本庄3-5-3 本庄マンション410					
電話	0495（25）1111					
自治会	〇町	支会	〇支会			

・令和8年4月に本庄市立の小学校に入学予定のお子様を記入してください。（入学予定の学校名・学年を記入。）
・初めて申請される方で、入学予定のお子様以外で本庄市立の小学校に現在在籍しているお子様がいらっしゃる場合は、そのお子様も記入してください。（現在の学校名・学年を記入。）

世帯の状況（保護者・児童生徒を含む家族全員及び同居者を記入。）						申請理由（〇で囲んでください。）	
	氏名	続柄	生年月日	年齢	勤務先・学校名	1 生活保護の停止・廃止を受けた。 2 児童扶養手当を受給している。 3 その他、経済的な理由による。	
1	本庄 太郎	申請者 （保護者）	平成〇年〇月〇日	35	（株）本庄電機		
2	本庄 花子	妻	平成〇年〇月〇日	34	本庄スーパー		
3	本庄 一郎	子	令和〇年〇月〇日	6			
4	本庄 正吉	父	昭和〇年〇月〇日	65	無職		
・住民票上は別世帯でも、同居者（家族以外も含む）がいる場合は全員記入してください。 ・別住所でも、同一生計者（単身赴任の夫等）がいる場合は記入してください。						住宅の	・持家の場合は記入しないでください。 ・駐車場代等は含めないでください。
						1 持家	
						2 借家	（家賃月額 40,000 円）

生活状況を具体的に記入してください。⇒説明不足の場合、審査できません。

※次に挙げる事柄について触れ、なぜ就学援助が必要なのか理由が明確になるように具体的に記入してください。

①家族の収入状況（就労状況等） ②家族の支出状況（必要経費等）
③特筆すべき家族の状況（病気療養、介護、母子家庭等あれば記入。）

就学援助の認定審査に当帳、生活保護の状況及び児童

【記入例】※流用せずにご自身の言葉で記入してください。
不景気で仕事が減ってしまい、給料は手取りで月8万円くらいです。元夫からの養育費2万円と児童扶養手当を合わせても月14万ほどしか収入がありません。支出については、家賃以外にも子供の学童保育料や私の通院費が必要で、貯金を取り崩して生活してきましたが、今後の見通しが立たない状況です。生活するために最低限必要な経費以外を切り詰めています。現状では給食費等を支払うのは困難です。

令和〇年〇月〇日
申請者（保護者）氏名 本庄 太郎

《委任状》

私は、就学援助が認定された場合は、下記のとおり権限を委任します。
1. 本庄市から支給される就学援助費について、その請求、受領及び執行に関する一切の権限を学校長に委任します。
2. 学校徴収金（学級費、学校給食費等）を滞納している場合は、本庄市から支給される就学援助費の振込先を学校長口座に指定し、受領した就学援助費を学校徴収金の滞納分に充当する権限を学校長に委任します。

令和〇年〇月〇日
申請者（保護者）氏名 本庄 太郎

申請者（保護者）の口座を記入してください。

《口座振込依頼書》

就学援助が認定された場合、下記の口座を就学援助費の振込先として指定します。↓通帳のカタカナ表記と完全一致

金融機関	本庄	種目	普通 2 当座	口座番号	1 2 3 4 5 6 7	口座名義人	フリガナ ホンジョウ タロウ 本庄 太郎
	銀行 農協 信用金庫						

※漏れなく記入の上、該当する場合には以下の書類を添付して提出してください。（不備がある場合は受理されません。）

①所得課税証明書（控除金額の記載があるもの） ※転入者のみ。審査に必要となりますので必ず提出してください。
②借家の契約書（家賃・契約者が分かる部分）の写し ※借家の場合のみ。提出がない場合は、家賃支出は審査に反映されません。